

宮城分科会

開催日 **平成24年11月3^日~4^日**

会場 **宮城教育大学**

テーマ

つながりを持った教育復興、復興教育と地域創造

趣旨

東日本大震災後、甚大な被害を被った教育現場や地域社会の復興に向け、学校・大学、NPO、企業、地域、行政などの主体が連携し、つながりをもち一体となって復興教育や地域創造の取組が行われています。

こうした、被災地における事例を中心に、その成果や今後の課題など、我が国全国共通の課題を研究協議し、全国に発信します。また、あわせて、復興教育や地域創造の関係者のネットワークの構築を図ります。



プログラム構成

11月3日(土)		11月4日(日)	
時間	内容	時間	内容
10:00 ～ 10:40	歓迎行事 ・宮城教育大学の学生による舞踊 場所：講堂	10:00 ～ 12:00	熟議 場所：2号館
10:40 ～ 10:50	開会挨拶 場所：講堂		
11:00 ～ 12:20	パネルディスカッション 「地域復興と復興教育」 場所：講堂	13:00 ～ 14:30	熟議の報告と講評 場所：講堂
13:20 ～ 14:10	基調講演 講演者：高橋孝助（一般社団法人創造的復興教育協会代表理事） 場所：220教室		
14:10 ～ 14:40	コーヒープレイク～交流タイム～ 場所：220教室	14:40 ～ 15:00	閉会イベント ・宮城教育大学チアリーディングサークルによる演技
14:40 ～ 15:30	事例報告その1 ・教育復興 場所：220教室	15:10 ～ 15:30	まとめの講話
15:30 ～ 16:30	コーヒープレイク～交流タイム～ 場所：220教室		
16:30 ～ 17:00	事例報告その2 ・創造的教育復興 場所：220教室		
17:00 ～ 17:30	事例報告その3 ・地域復興 場所：220教室		
17:30 ～ 17:40	1日目のまとめ 場所：220教室		
18:00 ～ 19:45	学生ボランティア報告会 参加者交流会 場所：萩朋会館 会費：3,000円〈予定〉		

第1日目 11月3日(土)

■パネルディスカッション —11:00~12:20

「地域復興と復興教育」

貝ノ瀬 滋氏

三鷹市教育委員長／全国コミュニティ・スクール連絡協議会会長

昭和23年生まれ。東京都内小学校教諭、東久留米市教育委員会、都立教育研究所、東大和市教育委員会、三鷹市立第四小学校校長などを経て、現在、三鷹市教育委員長。また、全国コミュニティ・スクール連絡協議会会長として、コミュニティ・スクールの普及活動に努めている。



阿部 芳吉氏

宮城教育大学教育復興支援センター特任教授

昭和20年生まれ。仙台市立仙台第二中学校校長、仙台市教育委員会教育長、仙台市教育委員会委員長、仙台市スポーツ振興事業団理事長、宮城教育大学連携担当理事(連携担当副学長)等を歴任の後、平成24年4月から現職。



鈴木 孝三氏

気仙沼市立大島中学校校長

1957年宮城県築館町(現栗原市)生まれ。1982年中田町立加賀野小学校(現登米市)を皮切りに、主に県北の小・中学校で教員として勤務し、現在に至る。その間、1995年から3年間、旧岩出山町の派遣社会教育主事として「生涯学習のまちづくり推進事業」に、また、2008年から3年間、宮城県北部教育事務所の社会教育主事として圏域市町の生涯学習振興や協働教育の普及に携わる。2011年から現職。



高橋 仁氏

宮城県教育委員会教育長

昭和31年生まれ。宮城県教育庁教職員課長補佐(班長)、宮城県角田高等学校校長、宮城県教育庁高校教育課長、宮城県教育庁教育次長を経て、平成24年4月より現職。



野澤 令照氏

仙台市立寺岡小学校 校長／学校と地域の融合教育研究会副会長

昭和28年生まれ。宮城県・仙台市小学校教諭、仙台市教育局社会教育主事、適応指導センター所長、仙台市立黒松小学校校長、学校教育部参事、仙台市教育局次長を経て平成23年4月より現職。現在、仙台市小学校長会会長。学校教育と社会教育での経験を生かし、民間企業等との連携・融合を推進するなど、学校・家庭・地域が協働で行う教育を推進してきた。学校と地域の融合教育研究会には発足から関わり、現在副会長。



「震災復興」に学ぶ

高橋 孝助 氏

一般社団法人創造的復興教育協会代表理事

昭和50年6月宮城教育大学助教授、昭和63年10月同大教授、以降同大学生部長、附属小学校校長、副学長、総務担当理事（総務担当副学長）を経て、平成18年8月宮城教育大学学長（平成24年3月退任）。平成23年12月に設立された創造的復興教育協会代表理事として、被災地の教育復興と支援団体等のネットワークの構築に取り組んでいる。



「教育現場の復興と復興人材の養成」

久能 和夫 氏

仙台市立榴岡小学校 校長

宮城教育大学卒業。県内の国・公立小学校教諭、教頭を経て、平成12年度 仙台市教育委員会教職員課 管理主事、平成15年度 仙台市立田子小学校 校長、平成17年度 仙台市教育委員会教職員課 課長。平成19年度～現在 仙台市立榴岡小学校 校長。その間、仙台小学校長会 会長、全国連合小学校長会 理事。現在、仙台小学校長会 顧問。



今野 孝一 氏

仙台市教育委員会 学びの連携推進室 主幹兼主任指導主事

宮城教育大学大学院修了。昭和57年宮城県小学校教諭、仙台市教育委員会健康教育課指導主事、仙台市立小学校教頭、同教育指導課主任指導主事を経て、平成21年より女川町の離島（出島）にある女川第四小学校校長となり、東日本大震災を島の小学校で経験する。その後仙台市教育センター主幹を経て現職。



佐藤 一弘 氏

仙台市立七郷中学校校長

昭和34年生まれ。保健体育の公立中学校教諭として勤務する中で特に生徒指導に携わる。仙台市青少年指導センター主査（現子供相談支援センター）時は無職の青少年の就労支援。仙台市教育局教育相談課指導主事、仙台市立蒲町中学校教頭などを経て現職。



■事例報告 その2 —16:30~17:00

「NPOや地域団体等における教育復興」

特定非営利活動法人

じぶん未来クラブ

事業内容

1. 国内外のNPOと連携した子ども向けプログラムの開発・運営
2. 企業と連携した子ども向けプログラムの開発・運営
3. 学校がおこなうキャリア教育の支援活動
4. 地域で活動する教育コーディネーターの養成



■事例報告 その3 —17:00~17:30

「行政や大学による地域復興の取り組み」

沢田 康次 氏

東北工業大学学長／学都仙台
コンソーシアム復興大学事業
代表

1960年東京大学工学部卒業、
1966年ペンシルベニア大学物理学科Ph.D。1996年東北大学
電気通信研究所所長、2008年
東北工業大学学長。日本神経回路
学会理事、国際高等研究所フェロ
ー。専門分野は複雑系科学、数
理脳科学。「学術功労勲章」（フ
ランス政府、1999年）、大川出版
賞（1994年）など受賞。「非平
衡系の秩序と乱れ」（朝倉書店、
1993年）などの著書。



第2日目 11月4日(日)

■熟議 —10:00~12:00

テーマ 「学びを通じた絆づくりと活力あるコミュニティ形成 ～一人一人にできること～」

東日本大震災からの復興に向けた取組等から見てきた成果や課題を踏まえ、以下の点について各班で議論していく。

- これからの学びにおいて必要なことは何か？(学ぶ内容や学びの場づくりなど)
- 上記の熟議の結果出てきた案の中で、特に地域づくりに生かせそうなものがあれば、どう生かしていくか

○熟議の進め方

戸田 達昭 氏

やまなしの翼プロジェクト 代表/シナプテック株式会社 代表取締役 社長

1983年静岡県藤枝市生まれ。29歳。2009年に若者参画型のプロジェクトチーム「やまなしの翼プロジェクト」を設立し、マルチステークホルダーによる熟議と協働にて各種課題解決に向けた取り組みを展開中。また、山梨県青少年問題協議会委員、文部科学省中央教育審議会臨時委員(生涯学習分科会)としても活動中。

Facebookページ “<http://facebook.com/tatsuaki.toda>”



○主催者

梨本 雄太郎 氏

宮城教育大学 教職大学院 教授

2003年4月より宮城教育大学教育学部助教授。同准教授を経て、2011年4月より現職。このほか現在、宮城県社会教育委員、仙台市公民館運営審議会委員など。専門は社会教育学・生涯学習論で、特におとなの学習の社会的・文化的背景について研究している。著書『生涯学習の基礎 [新版]』(学文社、2011年、共編著)、論文「インフォーマル教育論序説」(『生涯学習・社会教育研究ジャーナル』第5号、2012年)など。

熊野 充利 氏

宮城県教育庁 教育次長

昭和28年生まれ。宮城県豊里町立豊里中学校校長、宮城県登米市立豊里中学校校長、大崎教育事務所教育班副参事(班長)、北部教育事務所教育班副参事(班長)、東部教育事務所長、教育庁義務教育課長を経て、平成24年4月より現職。

復興庁関係者(未定)

○コーディネーター

高橋 洋平 氏

文部科学省生涯学習政策局 政策課振興計画係長

戸田 達昭 氏

やまなしの翼プロジェクト 代表/シナプテック株式会社 代表取締役 社長

○ファシリテーター

宮城教育大学学生 18名程度

○講評

復興庁関係者(未定)

上月 正博 氏

文部科学省大臣官房審議官(生涯学習政策局担当)

案内図



仙台駅前西口バスプールの9番のりばから、市営バス「宮教大」、「宮教大・青葉台」、「宮教大・成田山」行きに乗車し、「宮教大前」で下車。所要時間約20分(仙台駅から5.5km)。運賃220円(片道)。
 ※原則として駐車場はご用意しておりませんので、公共交通機関をご利用ください。